

目次

〈提言要旨〉

ヘルスマネジメントで社会貢献
～荒尾市における健康意識改革～

はじめに	1
1 現状分析	1
(1) 人口の推移	1
(2) 医療費の現状	2
(3) 市町村国保の財政状況	2
(4) 国保の特定健診・特定保健指導の状況	3
(5) 班員所属5市町の国保の現状	3
2 荒尾市の現状分析	4
(1) 疾病別医療費の状況	4
(2) 国保特定健診と特定保健指導の状況	5
(3) 班員所属5市町の健診受診率の推移	6
(4) 未受診者アンケートの結果	7
(5) 自治大生へのアンケート調査の結果	8
3 研究課題	9
4 政策提言	10
(1) 意識啓発を行い健診受診率の向上を目指した取組み	10
(2) “健康意識”の変革を図るための取組み	11
(3) “健康意識の積上げ・維持向上”を図るための取組み	12
おわりに	13

＝ 提 言 の 要 旨 ＝

ヘルスマネジメントで社会貢献

～荒尾市における健康意識改革～

【医療を取り巻く社会情勢】

少子高齢化・医療の高度化

- 一人当たり医療費の増加
- 現役世代に重い負担

国民所得の急落

- 医療費が家計を圧迫

特定健診受診率・特定保健指導実施率の低迷

生活習慣病患者の増加

- 医療費の増加に直結
- 市町村国保の財政が逼迫

【モデル自治体（荒尾市）の現状】

- ◆ 生活習慣病患者の割合が高く、一人あたり医療費を押し上げている
- ◆ 特定健診受診率及び特定保健指導実施率の低迷が顕著
- ◆ 健康に対する意識が希薄（特に 40～50 歳代）

★★研究課題★★

- (1) 意識啓発を行い特定健診受診率の向上を図る
- (2) 生活習慣病予備群等に対する保健活動の強化により“健康意識の改革”を図る
- (3) 健康である期間を平均寿命に近づけるよう“健康意識の積み上げ・維持向上”を図る

政策提言

(1) 意識啓発を行い特定健診受診率の向上を目指した取組み

(2) “健康意識の
変革”を図るた
めの取組み

(3) “健康意識の積み上
げ・維持向上”を
図るための取組み

施策の効果

生活習慣病患者の減少による医療費の抑制